

[果樹部門]

3. 満開翌日からの積算温度による「清水白桃」の硬核開始日の把握

[要約]

「清水白桃」の満開翌日から硬核開始日までの日平均気温積算値は年次による差が少なく、ほぼ一定の830 であることから、日平均気温の積算によって硬核開始日の把握が可能である。

[担当] 果樹研究室

[連絡先] 電話086-955-0276

[分類] 情報

[背景・ねらい]

「清水白桃」は硬核期に発生する核割れや生理的落果により生産が不安定であり、硬核開始日を適確に把握することは、摘果等の栽培管理を行う上で重要である。そこで、満開からの積算温度による硬核開始日の把握について検討する。

[成果の内容・特徴]

- 1．フロログルシン塩酸反応による硬核指数を用いて硬核期の判定を行う。
- 2．硬核指数1になった日を前後の調査日から補完して求め、硬核開始日とする。
- 3．調査地点に温度データロガーを設置し、調査地点の1時間ごとの気温を調査し、日平均気温を計算する。
- 4．満開翌日から硬核開始日までの日平均気温積算値と硬核指数の関係は、調査地点により差があるが、硬核開始日とした硬核指数1付近での積算値の変動は少ない（表1、図1）。
- 5．満開翌日から硬核開始日までの日平均気温積算値の平均は830 である（表1）。

[成果の活用面・留意点]

- 1．誤差の少ない硬核開始日の把握のためには、満開日を正確に把握する必要がある。
- 2．地域での大まかな硬核開始日の把握は、農林水産総合センター気象情報システムを用いることで可能である。
- 3．「清水白桃」以外の品種においても、満開からの積算温度による硬核開始日の把握が可能と考えられるが、品種別の積算温度については今後検討が必要である。

[具体的データ]

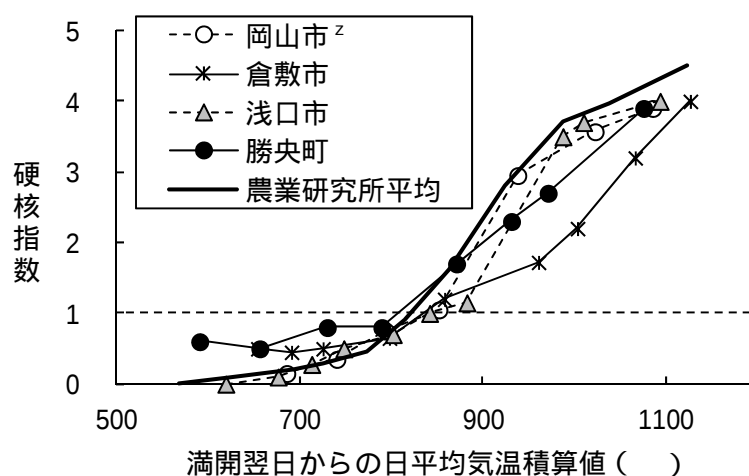


図1 「清水白桃」における満開翌日からの日平均気温積算値と硬核指数との関係
^z岡山市、倉敷市、浅口市、勝央町は2011年の調査結果、農業研究所（赤磐市）は2009～2011年の調査結果の平均

表1 「清水白桃」の満開翌日から硬核開始日までの日平均気温積算値^z

日平均気温積算値（ ）	
農業研究所（赤磐市）2009年	829.5
2010年	820.2
2011年	825.6
岡山市 2011年	839.6
倉敷市 2011年	840.2
浅口市 2011年	841.4
勝央町 2011年	812.4
平均	829.8
変動係数	0.01

^z硬核指数が1に達した日を硬核開始日とした

[その他]

研究課題名：生理障害対策試験

予算区分：県単

研究期間：2009～2011年度

研究担当者：大浦明子、藤井雄一郎、樋野友之、安井淑彦、倉藤真弓

関連情報等：平成22年度試験研究主要成果、25-26